

令和7年度(2025年度)平塚市自動運転バス実証実験について

資料3

■実証実験の目的

本市では持続可能な公共交通の実現にむけ、神奈川中央交通株式会社等とともに、平塚駅南口エリアの既存バス路線(平15系統)と同様の走行ルートで、路線バス自動運転実証実験に取り組んでいます。今年度は、令和7年6月18日付で国による重点支援事業として補助金交付決定を受けたことから、3回目となる実証実験を行います。

この実証実験は、既存路線バスへの自動運転車両の導入により、深刻化している運転士不足改善の一助となり、市民生活に欠かせないバス路線を確保・維持していくことを目的とします。

各年度における実証実験のポイントは下記のとおりです。(本年度においては実施見込)



- ✓ 平塚市内での初の実証実験
- ✓ 基本的な自動走行検証
- ✓ 路車協調や遠隔監視も実施



- ✓ 全12か所での信号連携
- ✓ 路駐車両自動回避 (一部)
- ✓ バス停からの自動発車
- ✓ 一般試乗の実施



写真はイメージ

- ✓ 事業用ナンバー取得
- ✓ 有償運行(キャッシュレス)実施
- ✓ 運行時間帯の拡大
- ✓ 路駐車両自動回避区間の拡大
- ✓ ドア自動開閉の検証
- ✓ バス会社によるオペレート業務

Scale up

Get ready

令和7年度(2025年度)平塚市自動運転バス実証実験について



■ 令和7年度(2025年度)実証期間

- ・車両の調整を目的とした準備運行を含め、令和7年10月上旬～令和8年1月下旬にかけて実施予定

■ 運行区間

- ・平15系統(平塚駅南口～すみれ平～平塚駅南口の循環路線)と同じルート(昨年度までと変更なし)

■ 使用車両

- ・いすゞ自動車製エルガをベースとした自動運転車両を使用予定

■ 平塚駅南口駅前ロータリーについて

- ・昨年度に整備した平塚駅南口駅前ロータリー自動運転バス待機場(左写真参照)を活用します。
- ・バリアフリー化や自動運転バス対応等を目的にした駅前ロータリーの改修に向けた基本調査を進めています。結果に基づき、関係者協議を進めるなど、実施設計等に向けた調整を行います。

